

1. Spiral

2. Libertango

3. Dear

4. Japonica

5. Adagio

6. Chardash

7. Spirit

8. Dear ~ Thank you for all ~ (solo version)

神田リョウ

Percussion

金益研二

Piano

荒井桃子

Violin

「伝える手段がたまたま私は
ヴァイオリンだった」。

クラシックの要素を取り入れたオリジナル
曲や自身で作曲する楽曲など、ジャンルで括
られないヴァイオリンライブ活動をセルフ
プロデュースで展開する。3歳からヴァイオリ
ンを始め、日本はもとよりベルギー、フラン
ス、カナダなど様々な音楽文化を経験した
影響は、自身で創作するメッセージ性の高
い楽曲や、自由で明るいつステージスタイル
に色濃く現れている。正直で飾らない人間
性と心のままに歌うような音楽がオーディ
エンスの心を揺るがせ、世代性別を超えた
多様なファンの共感を得ている。2011年、
ギタリスト千代正行氏プロデュースによる
1st シングル「ZOE (ゾイ)」をリリース。
2013年3/25～27 オンエアの、読売テレビ 55
年開局記念ドラマ「泣いたらアカンで通天
閣」で、ソリストとしてBGMを担当。



荒井
桃子

Profile

兵庫県神戸市出身。桐朋女子高等学校音楽科、
桐朋学園大学音楽部、同大学研究科卒業。高
校・大学共に成績優秀者による卒業演奏会に
て演奏。2010年アンサンブル神戸とメンテ
ルスゾーンのヴァイオリンコンチェルトを共演。
幼少の頃から賞歴は多数。これまでに田淵洋
子氏、神谷美千子氏、原田幸一郎氏に師事。

<http://www.violin-momokoarai.com>



I was able to communicate through my violin.

Spiral

作曲：荒井桃子 編曲：金益研二

人間は面白いなと思います。性別や国籍はもちろんのこと、好きなことも嫌いなことも、一人として同じ人間はいません。私は人とぶつかることを恐れずに、本音を隠さず、深く解り合いたい。渦の中に巻き込まれそうになっても、強く生きていけるように。誰もが only one の使命があるはずと伝えたくて、あえて粗削りな部分（雑音？かすれる音）を残して仕上げました。自分へのエールでもあります。

Libertango

作曲：Astor Piazzolla 編曲：金益研二

リベルタ(自由)+タンゴ=リベルタンゴ。情熱的なタンゴを土台に優美なクラシックや知性的なジャズなど、様々な音楽の要素を融合させ、独自のスタイルを創ったピアソラらしいナンバーです。自由と責任は隣り合わせですが、私はそういうスリリングな生き方、型にはまらない音楽活動をしていきたいと思います。

Dear

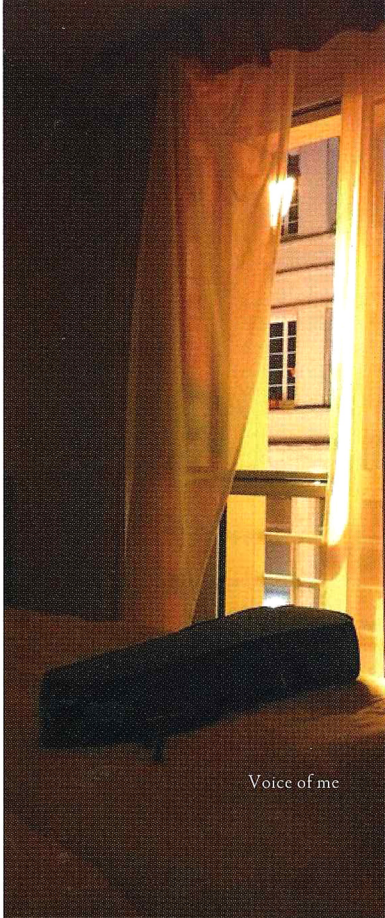
作曲：荒井桃子 編曲：金益研二

悩みや不安が続き、たくさんの人たちに支えられた時期がありました。ある夜、ぼつんと「ありがとう」という言葉が出てきました。そして、その言葉を心から伝えたい人たちの顔が、音になりメロディーになりました。シンプルなメロディーの中に「ありがとう」がたくさん詰まった、私の大切な大切な小品です。この曲を奏するときにはいつも素直な自分に戻っています。

Japonica

作曲：荒井桃子 編曲：金益研二

私は小学生の頃、神戸で阪神淡路大震災を体験しました。そして、大人になり東日本大震災で惨状を目のあたりにしました。ふたつの大災害のなかで、忍耐強く規律を守り、助け合いながら、人を想い、人のために行動する姿に胸をうたれ、日本人であることに確かな誇りを持ちました。和楽器を連想させるパーカッションとピアノの繊細さ、そしてヴァイオリンの力強さで、日本の美を表しました。



Voice of me



Adagio

作曲：Tomaso Albinoni 編曲：千代正行

実はこの曲、世間ではアルビノーニ作曲となっています。しかし第2次大戦後に、破壊されたドレスデンの図書館でアルビノーニのトリオ・ソナタの断片が発見され、それをアルビノーニの研究者・レモ・ジャソットがオルガンと弦楽合奏用にメロディーとして復元させたものです。アルビノーニの意図とは違う作風かもしれませんが、情熱と哀愁漂うメロディーが、私には日本的に感じられ大好きになりました。海を感じるボサノバ風アレンジで、軽やかなパーカッションのリズムに乗せ、いろいろな情景を想い浮かべていただけるように仕上げました。

Chardash

作曲：Vittorio Monti

私がこの曲を初めて弾いたのは8歳のとき。チャルダの語源は“酒場”であり、男女の気分のおもむくままに即興で踊る姿が連想できます。そんなことを感じ取ってか、幼い私は髪の毛をカールし、自ら選んだ黒いドレスに赤のヘッドアクセという姿で演奏しました。ヴァイオリンならではの様々な技巧が詰まったこの曲は、これからの人生経験とともに、深みを増しながら自由なステップで、進化させていきたい。そんな終わりのない一曲です。

Spirit

作曲：金益研二

五感に残った記憶は鮮明です。人生の様々な場面で出会った音、言葉、匂い、風景…。予期しなかった感覚と出会った時、心が揺さぶられ、高揚し、やがて豊かな喜びが全身に満ちていきます。涙が溢れんばかりの興奮、そこから生まれる充実感。この曲ではそんな私自身の体験を思い出して表現しています。

Dear ~ Thank you for all ~ (solo version)

作曲：荒井桃子

このメロディーが生まれたあの夜を思い出して、スタジオの照明を落として一人つきりで奏でた旋律とヴィブラートを控えたDear。大切な方々の顔を想い、「ありがとう」の言葉と一緒に聴いていただければ嬉しいです。



1. Spiral / 2. Libertango / 3. Dear / 4. Japonica /
5. Adagio / 6. Chardash / 7. Spirit / 8. Dear ~ Thank you for all ~ (solo version)

Momoko Arai

Violin

Kenji Kanemasu

Piano

Ryo Kanda

Percussion



1. Spiral / 2. Libertango / 3. Dear / 4. Japonica /
5. Adagio / 6. Chardash / 7. Spirit / 8. Dear ~ Thank you for all ~ (solo version)

Momoko Arai

Violin

Kenji Kanemasu

Piano

Ryo Kanda

Percussion